

医療関連機関からの感染性廃棄物の
安全な処理システムです。

感染性廃棄物滅菌破碎装置

特徴

加熱窒素循環滅菌方式のため、紙や布等の可燃物も処理可能です（スーパー型）。マイクロ波照射滅菌を併用するため、水分を多く含む廃棄物に最適です。処理物を燃焼させないため、ばい煙やダイオキシンの発生がありません。2軸式破碎機で滅菌後に破碎するため、低騒音でありかつ感染の危険性はありません。又、廃棄物は10～15%軽量化され、かつ1/3程度に減容されます。

概要

(技術の原理・動作等)

医療機関から毎日排出される廃棄物は、事業者（病院等医療関係施設）の責任で適正に処理しなければなりません。

サンクラッシュ・シリーズは、長年培ってきた豊富な経験と実績をもとに、お客様の導入プラン作成から運転指導に至るまで様々なご要望にお応えします。

サンクラッシュ・スーパー 多槽型 加熱窒素循環滅菌方式とマイクロ波滅菌方式を備えた汎用タイプで、大規模総合病院に適しています。

- 処理物を燃焼させないため、ばい煙やダイオキシンの発生がありません。
 - 処理物を滅菌後に破碎するので安全です。
 - 低騒音で強力な二軸式破碎機を採用しました。
- サンクラッシュ・スーパー 1槽型** 省スペース・省電力を実現した、小規模病院に適した小型汎用タイプです。
- サンクラッシュ・ミュー 1槽型** 加熱空気循環滅菌方式とマイクロ波滅菌方式を併用した透析専用タイプです。
- マイクロ波照射＋乾熱により、ダイアライザの中まで完全に滅菌します。
 - 簡易型なので省スペース、省エネルギーです。
 - 処理後のダイアライザの水分が大幅に削減できます。



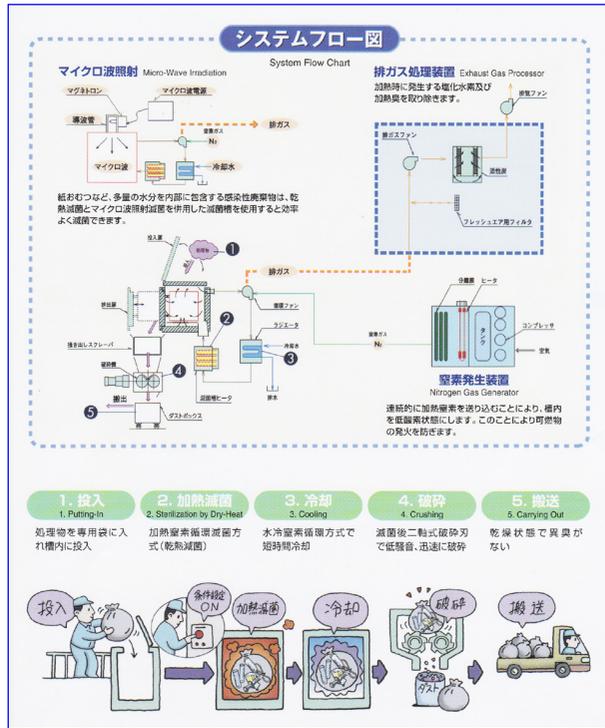
大阪府某医大附属病院
サンクラッシュ・スーパー 6槽型 640ℓ



札幌市某病院
サンクラッシュ・スーパー 1槽型 160ℓ



大阪市某クリニック
サンクラッシュ・ミュー 1槽型 50ℓ



実績

- | | | | |
|-------|----------------------|--------|-----------------------|
| S病院 | スーパー4槽320ℓ (平成12年9月) | O病院 | スーパー4槽480ℓ (平成19年3月) |
| K病院 | スーパー4槽320ℓ (平成13年9月) | N病院 | スーパー2槽160ℓ (平成17年12月) |
| M総合病院 | スーパー1槽80ℓ (平成14年10月) | Nクリニック | ミュー1槽100ℓ (平成22年2月) |
| H病院 | スーパー1槽80ℓ (平成15年10月) | S診療所 | ミュー1槽66ℓ (平成24年12月) |
| F病院 | スーパー3槽240ℓ (平成17年9月) | S病院 | スーパー2槽320ℓ (平成25年5月) |

サンクラッシュ・スーパーの仕様

	形式	SC-01	SC-02	SC-03
処理	処理槽容量	160ℓ×1槽=160ℓ/工程	160ℓ×2槽=320ℓ/工程	160ℓ×3槽=480ℓ/工程
	処理時間	約70分間/工程		
	滅菌方法	加熱窒素循環方式(乾熱滅菌法) マイクロ波照射滅菌(オプション)		
	破碎方式	二軸式破碎機		
使用電源	3相 200/220V 50/60Hz 200A	3相 200/220V 50/60Hz 320A	3相 200/220V 50/60Hz 400A	
破碎機動力	3.7kW			
ヒータ容量	加熱滅菌槽ヒータ	20kW×1槽=20kW	20kW×2槽=40kW	20kW×3槽=60kW
	排ガスヒータ	2kW	2kW	4kW
窒素発生装置性能	12Nm ³ /h 95%	24Nm ³ /h 95%	36Nm ³ /h 95%	
コンプレッサ容量	7.5kW	15kW	22kW	
冷却方式	水冷窒素循環方式			
消費電力量	160ℓ1槽あたり 80ℓあたり	30.2kWh/工程 15.1kWh/工程	28.9kWh/工程 14.5kWh/工程	26.2kWh/工程 13.1kWh/工程
扉開閉方式	投入扉 排出扉	上下開閉 前後開閉		
設置スペース(幅×奥行×高さ)mm	1,800×2,200×3,300	2,800×4,300×3,500	2,800×5,800×3,500	
全体重量	約4,000kg	約5,000kg	約6,000kg	
安全装置	破碎機投入口 装置異常時	破碎停止インターロック付 自動停止機能・加熱滅菌槽強制冷却機能付		

① 感染性廃棄物を処理する必要がある総合病院、適用分野
② 使用済みダイアライザを処理する必要がある透析病院等
③ 検査済みの採血管等を処理する必要のある医療検査機関等

水
省エネ・エネルギー回収
エネルギー創エネ
新エネルギー

廃棄物処理
再資源化資源

大気

土壌

その他

※留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例（技術・製品等）を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。